

# HELLO SAGA



FREE YOUR HEART OF BORDERS

心の国境をなくそう!

## SPIRA 日本語スピーチコンテスト

佐賀で暮らして感じたこと、驚いたこと、うれしかったこと、伝えたいこと一。

SPIRAでは、毎年日本語スピーチコンテストを開催しています。

一人ひとりの声が、多様な文化や価値観への理解を深め、

多文化共生の地域づくりにつながります。あなたの思いを、日本語で伝えてみませんか？

日本語を勉強中のみなさんの出場をお待ちしています！

★出場の応募締切：9月7日（月）17：00★

日時：2026年10月4日（日）13:00～17:00

場所：エスプラッツホール

佐賀県佐賀市白山2丁目7-1 エスプラッツ3F



詳しくはこちら

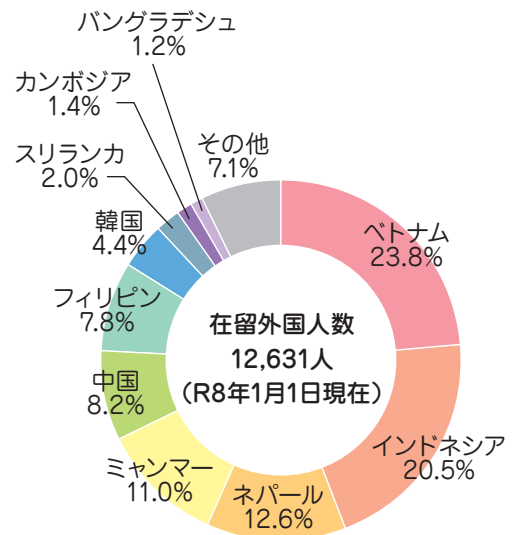
## 佐賀県の多言語通訳コールセンターを知っていますか？

### 多言語通訳コールセンターとは!?

佐賀県内の行政機関や医療機関でご利用いただける佐賀県の電話通訳サービスです。24言語での対応が可能で、佐賀県で利用が想定される外国語のほとんどをカバーしています。佐賀県内のすべての市役所・町役場、幼稚園保育園のほか、県内の多くの医療機関や学校でも活用されています。

<2026年6月時点の対応言語>

英語、中国語、韓国語、ベトナム語、マレー語、ネパール語、タガログ語、インドネシア語、ポルトガル語、フランス語、スペイン語、ロシア語、イタリア語、ドイツ語、タイ語、ミャンマー語、クメール語、モンゴル語、シンハラ語、ヒンディ語、ベンガル語、ウルドゥー語、トルコ語、アラビア語



外国語での通訳サポートが必要な方が来訪された場合や、外国人住民に電話連絡する場合にも使われています。行政機関や医療機関での窓口対応や電話連絡を円滑に支援することで、言葉の壁による不安を軽減し、だれもが安心して暮らせる地域づくりにつなげています。

- 多言語通訳コールセンター(登録は無料です。)は事前に登録された電話番号からのみ発信できます。事前に登録されていない機関や施設からは、利用できません。

## THANK YOU FOR COMING!

5月24日(日)に、鳥栖市のサロンパスアリーナでSAGA International Volleyball Cupを開催し、26の国と地域から12チームが参加してくれました。さまざまな言語の声援や笑い声が会場にあふれ、参加者同士の交流も深まり、楽しい一日となりました。優勝した弘道魂チーム(弘堂国際学園)には

SAGA久光スプリングスより、開幕戦チケットが贈られました。大会と一緒に盛り上げてくださった、佐賀県庁バレエ部・鳥栖工業高校バレエ部・香楠中学校・鳥栖高校の皆さん、ありがとうございました。



# JICA OB・OG通信

経歴：県内の病院で約3年間勤務後、青年海外協力隊（2019年度4次隊）としてマダガスカルで活動。帰国後は介護老人保健施設や訪問看護ステーションに勤務し、その後、JICA草の根技術協力事業でベトナムへ派遣。現在は保健師として勤務。



岩脇 あゆみさん  
派遣国：マダガスカル  
職種：看護師



## Q1. 派遣先のマダガスカルってどんな国？

マダガスカルはアフリカ大陸の東側に位置する、日本の約1.6倍の広さを持つ島国です。アイアイやワオキツネザル、シファカなど、この島ならではの珍しい動物が生息し、『星の王子さま』で知られるバオバブ並木も有名です。季節は雨季と乾季に分かれ、農業が盛んで、牛が田を耕し、人の手で田植えを行うなど、のどかな農村風景が広がっています。また、マダガスカルでは時間の流れがゆったりとしており、約束の時間に30分ほど遅れることも珍しくありません。バスにも時刻表がなく、人が集まると出発します。人々は温かく穏やかで、そんな人々との出会いも、マダガスカルの大らかな魅力の一つです。

## Q2. 派遣時の活動内容について教えてください。

ベタフ郡教育委員会に配属後、地域の小学校を巡回したところ、多くの子どもたちが下痢や腹痛を経験しており、手洗いの習慣が十分に定着していないことがわかりました。そこで、感染症予防を目的に、紙芝居などを活用した保健の授業を実施し、手洗いの大切さを伝えました。また歯科医師と協力して歯みがき指導を行ったほか、地元のラジオ番組での保健衛生に関する啓発活動にも取り組みました。活動を続ける中で、習慣を定着させることや衛生環境が十分に整わない難しさも感じましたが、上級生が下級生に手洗いを教える姿、きれいになった手を嬉しそうに見せてくれる子どもたちの姿が見られるようになりました。子どもたちの小さな変化に触れたとき、地道に活動を続けてきてよかったと感じました。

## Q3. 派遣中の一番の思い出は何ですか。

ベタフに住む初めての日本人だったこともあり、日本の文化や日本語に興味を持つ人が多く、毎週土曜日には中学生に日本語を教えていました。そんな中、小学生時代の恩師が見つないでくださったご縁から、ベタフと日本の子どもたちの手紙交流が始まり、その締めくくりとしてリモートでの交流会が実現しました。当時、ベタフにはインターネット環境がなく、子どもたちの多くは地域の外へ出た経験がありませんでした。交流会のために初めて首都アンタナナリボを訪れた子どもたちも多く、この交流は子どもたちにとっても私にとっても、世界を身近に感じる貴重な経験となりました。最後に、両国の子どもたちが一緒に日本の歌を歌ったときの感動は、今でも忘れられない思い出です。

## Q4. 帰国後のお仕事について教えてください。

帰国後は介護老人保健施設や訪問看護ステーションに勤務した後、ベトナムで実施されたJICA草の根技術協力事業に約5年間携わり、高齢者ケアの普及や人材育成に取り組みました。プロジェクト終了後は帰国し、現在は保健師として働いています。途上国での活動を通して、十分な医療を受けることが難しい環境に直面し、病気を予防することの大切さや命の尊さを改めて実感しました。その経験を生かし、保健師として予防の視点から地域の皆さんの健康づくりに貢献していきたいと考えています。また、佐賀にも多くの外国の方が暮らしています。私自身がマダガスカルで現地の方々の優しさに支えられたように、今度は私が誰かに寄り添い、力になれる存在でありたいと思っています。

## JICAボランティアに関するお問合せ・連絡先

(公財)佐賀県国際交流協会内 JICAデスク佐賀 石川 洸

TEL : 0952-25-7921 FAX:0952-26-2055

E-mail:jicadpd-desk-sagaken@jica.go.jp

# 地域日本語教室で学ぶ 安全・安心な暮らし

地域日本語教室では、外国人が日常生活を送る上で役立つ内容についても学んでいます。地域の人たちと交流しながら学ぶことで、日本人と外国人のお互いの理解も深まり、安全・安心な暮らしにつながっています。

## 【自転車の交通ルール・青切符制度】

難しい用語も多いため、ピンゴ形式で楽しく学習。警察職員からも詳しい説明を受け、理解を深めました。



(嬉野市 カフェこくさいじん)

## 【ゴミの出し方・分別ルール】

正しい分別の仕方を知ることは、誰もが暮らしやすい環境づくりの第一歩。参加者全員でリサイクルセンターを訪れ、教室で学んだとおり実際に分別をしてみました。



(吉野ヶ里町 meet up よしのが里)



(大町町 にほんご こりすくらぶ)

## 【防災】

防災アプリの使い方やハザードマップの見方、避難所の確認方法を学び、ビニール袋を使った非常食づくりにも挑戦。日本人も外国人も、災害時に助け合える関係づくりの大切さを実感する機会となりました。



地域日本語教室は国籍問わず参加できます。ぜひ参加してみてください！

## イベント情報

### 和菓子で感じる日本文化

やさしい日本語で、一緒に佐賀の伝統菓子「丸ぼうろ」と日本の伝統菓子「練り切り」を作しましょう。講師は、株式会社北島の古河さんです。



🕒 7月20日(祝) 12:30~15:00

☎ 0952-25-7004

📍 佐賀県国際交流プラザ

👁 佐賀県在住の外国の方(小学生以上)



### Hello Canada!

カナダ出身のペロニカさんから、カナダについて楽しく教えてもらいましょう。みんなで、カナダ料理「プーティン」作りにもチャレンジします。



🕒 8月4日(火) 10:00~12:30

☎ 0952-25-7004

📍 佐賀県国際交流プラザ

👁 小学生・中学生等佐賀県民どなたでも



### 第11回 SPIRA 日本語スピーチコンテスト

SPIRAでは、外国人県民の皆さんが佐賀での経験や思いを日本語で発表する日本語スピーチコンテストを毎年開催しています。



🕒 10月4日(日) 13:00~17:00

☎ 0952-25-7921

📍 エスプラッツホール

👁 観覧無料



### 2026 SPIRAさが国際フェスタ

県内最大級の国際イベント。世界の文化や食、音楽、体験が大集合!今年も、鹿島市で初開催。佐賀で世界を感じる一日。ぜひ遊びにきてください。



🕒 10月18日(日) 11:00~16:00

☎ 0952-25-7921

📍 鹿島市民文化ホール SAKURAS 周辺駐車場

👁 入場無料



## プラザからこんにちは

世界と佐賀をつなぐ佐賀県国際交流プラザでは、毎日さまざまな出会いがあります。今回は、美しい鶯色のサリーをまとって来館されたインド出身のKarinaさんにお話を伺いました。

日本語教室「にほんごもくようび」に参加するためにプラザを訪れました。一時帰国を経て、先月からまた日本語の勉強を始め、今は、自動車運転免許がとれるように頑張っているそうです。

お料理上手なKarinaさん。今朝は、チアシードやシナモンパウダーを加えたバナナスムージーを作ったとのこと。Karinaさんお手製のチキンカレーや豆のカレーは、ご主人の好物だそうです。

「わたしの出身地も静かな町です。静かできれいな佐賀が大好きです」そう笑顔で語っていただきました。

Interview



Karina from India



公益財団法人 佐賀県国際交流協会

TEL. 0952-25-7921

SPIRAイベント  
チェック



HELLO SAGA  
バックナンバー



さが多文化共生センター 0952-22-7830(相談専用)

〒840-0826 佐賀市白山2丁目1番12号 佐賀商工ビル1階 佐賀県国際交流プラザ内

※2021年4月1日より、佐賀県国際交流プラザは、佐賀県国際交流協会が運営管理しています! ご利用をお待ちしております。